

令和2年1月～2月実施 講座レポート

東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」

ガイド養成講座



●お問い合わせ（9：00～21：00）

TEL 022-299-5666

■休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

花の岡創ろう育てよう学びの場
榴ヶ岡市民センター

指定管理者（仙台市教育委員会指定）

公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

近年急増しているガイド依頼に対応するため、榴ヶ岡市民センターと東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」が共催でガイド養成講座を開催しました。全5回の講座を通して、専門的な知識やガイドするにあたって大切なことなどを学びました。

第1回 1/18(土) 13:30～15:30 榴ヶ岡市民センター 参加者 18名

講話：「伊達政宗のまちづくり～城下町仙台のヒミツ～」

講師：宮城大学女子大学非常勤講師 木村 浩二 氏

仙台の歴史には欠かせない伊達政宗のまちづくりについて、特に二つのお城と城下町の建設を中心に詳しく学びました。



第2回 1/25(土) 13:30～15:30 榴ヶ岡市民センター 参加者 16名

講話：「榴ヶ岡花見図屏風」と仙台駅東口界限今昔

講師：東北大学非常勤講師 金森 安孝 氏

歴史民俗資料館所蔵の「榴ヶ岡花見図屏風」を実際に持ってきていただき、榴岡界限に密着した歴史を学びました。

第3回 2/1(土) 13:30～15:30 榴ヶ岡市民センター 参加者 17名

講話：「政宗晩年の城～若林城～」

講師：仙台市教育局生涯学習部文化財課 主事 高橋 純平 氏

伊達政宗が晩年を過ごした若林城を調査されているご経験から、その建築や出土した遺物などについて学びました。



第4回 2/8(土) 13:30～15:30 駅東交流センター・東口界限 参加者 11名

実践講話：「団体の紹介・活動の紹介と実際のまち歩きの実験」

講師：東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」

駅東交流センターにて団体と活動の紹介の後、東口界限のまち歩きに出かけました。

第5回 2/15(土) 10:00～12:00 榴ヶ岡市民センター 参加者 11名

講話：「8ミリ映像で振り返る昭和の仙台《昔を語る会》」

講師：NPO 法人 20世紀アーカイブ仙台 理事長 坂本 英紀 氏

昭和の仙台の映像を見ながら、かつての仙台の街がどんな風景でどのような暮らしを営んでいたかを学び、昔懐かしい道具も見せていただきました。



<参加者の声>

- ・平日は仕事もあり活動への参加は難しいですが週末時間が合えばお手伝いをさせていただきます。
- ・興味深い講座の企画をありがとうございました。活動には今のところ仕事の関係で参加できませんが今後検討していきたいと思えます。
- ・微力ですが可能な限りお手伝いさせていただきます。
- ・すぐにガイドというわけにはいきませんが企画会議等への参加は可能です。
- ・毎回楽しく参加させていただきましたが活動への参加についてはもう少し考えさせてください。
- ・五回にわたる講座の開催ありがとうございました。どの講座も有意義で楽しく勉強できました。